



ふるさと

吉田 稔 筆

平成18年8月 No.78

● 編集・発行

柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033

柏市増尾三丁目1番1号

増尾近隣センター内

お問い合わせ ☎ 04-7174-7211

＝みんな元気な街『住んで良かったこの地域』＝

柏市増尾地域ふるさと協議会と土地区社会福祉協議会が組織統合し、一本化されました。

新生『柏市増尾地域ふるさと協議会』の平成18年度総会が、5月21日(日)午後3時より増尾近隣センター2階会議室Aに於いて開催されました。新会長には満場一致で山野辺操氏(さん)が選出されました。

新体制でスタートするにあたり規約の改正、組織の変更、役員を紹介が行われ、平成18年度事業計画案及び予算案は一部修正により承認可決されました。

新会長ごあいさつ

増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

会長 山野辺 操



このたびの増尾地域ふるさと協議会と土地区社会福祉協議会との一本化による設立総会に於いて、浅学非才をかえりみず、会長をお引き受けい

たしました。

副会長はじめ各役員、委員の方々も地域活動に熱心に活躍されており、何の不安もなくがんばれると思います。

今回の一本化は、これまでそれぞれの組織が行ってきた事業の縮小ではなく、重複をさけ、地域がもつ力をより有効に活用していくことが目的です。

1年間の行事活動におきましても、常に調和と改革を考え、反省をしながら前進していき、一本化された効果を引き出し、活気ある地域として住んで良かったと言われる地域づくりを、役員一同一生懸命がんばっていきたく思いますので、温かいご指導ご協力をお願い申し上げます。

新任ごあいさつ

増尾近隣センター

所長 菅沼 喜美子



このたびは、増尾地域ふるさと協議会と土地区社会福祉協議会との一本化をいち早く実現されましたこと、誠にありがとうございます。この統合が、増尾地域のかたにとって有意義なも

のとなりますことを、おおいに期待しているところです。そして、微力ながらそのお手伝いをさせていただきたいと考えております。

こうした地域活動の拠点となるのは近隣センターですが、センターには三つの顔があります。一つは「出張所」、二つは「近隣センター」、そして三つ目は「図書館分館」です。そのほか防災拠点としての役割もあります。どの“顔”も地域住民のかたとを結ぶ大事な“顔”といえます。

そんなセンターを、皆様がたに気持ちよく利用していただこうと、ただいま環境改善真っ最中です。どうか増尾近隣センターを可愛がってください。

地域の皆様のご指導のもと、一生懸命務めますので、どうぞよろしく願いいたします。

平成18年度 柏市増尾地域ふるさと協議会役員部員

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
■執行部			部員		
会長	山野 遼	増尾町会長	〃	染谷 宗治	増尾幼稚園
副会長	和田 誠	加賀町会長	〃	渡邊 義廣	土小学校長
副会長	吉沼 守	松野台自治会長	〃	松本 敏	増尾西小学校長
副会長	三井 勝雄	民生委員協議会長	〃	神尾 武敬	土中学校長
会計	吉田 京子	健康づくり推進員	〃	山本 雅行	柏南高校教頭
会計	嶋田由紀江	増尾町会	■環境部		
書記	吉見 勝人	〃	部長	吉場 俊次	増尾町会
書記	錦戸 敦代	松野台自治会	副部長	大久保興一	名戸ヶ谷町会長
監査	須藤 悦朗		副部長	勝又 烈	増尾東映第二自治会長
監査	小宮山茂樹		部員	小菅 功	増尾白鷺町会長
監査	柴田 通則		〃	真崎 博	増尾白鷺町会
顧問	吉田 稔		〃	豊田 実	増尾町会
顧問	佐藤 秀哉		〃	小川 雅弘	〃
■総務広報部			〃	冬室 誠	サンパセオ新柏自治会
部長	和田 誠	加賀町会長	〃	塚田 幸子	ゴミ減量推進員
副部長	吉見 勝人	増尾町会	■防犯部		
副部長	夏目 琴美	加賀町会	部長	友野 忠義	防犯交通安全組合会長
部員	市岡 実	増尾町会	副部長	友野 清一	青少年健全育成協議会長
〃	高萩 郁男	〃	副部長	吉田 成美	青少年補導委員
〃	青山 健一	第一住宅増尾団地自治会	部員	大野 和夫	サンパセオ新柏自治会
〃	津出 忠宏	サンパセオ新柏自治会	〃	秋廣 治	増尾町会
〃	大山 忠幹	加賀町会	〃	斉藤 忠蔵	加賀町会
〃	加藤 喜朗	増尾東映第二自治会	〃	鈴木 宏昌	〃
〃	高林 幹雄	木戸前町会	〃	古谷 清子	青少年相談員
〃	伊藤 守	増尾ふるさと会館代表	■地区社協部		
■文化体育部			部長	渡辺 利夫	柏市老人クラブ連合会土支部長
部長	吉沼 守	松野台自治会長	副部長	篠崎 進江	民生児童委員協議会
副部長	遠藤 勲	増尾町会	副部長	大江 幹	東武なかはら団地自治会
副部長	宮下フミヨ	健康づくり推進員	部員	田中 道雄	新柏2丁目第二自治会長
副部長	間宮 節子	加賀町会	〃	酒井 秀哉	木戸前町会長
部員	山本 雅之	あざみ町会長	〃	小野寺 哲夫	サンパセオ・アネックス
〃	轟 定枝	南ヶ丘自治会長	〃	若佐 正義	青少年相談員
〃	真鍋 宗孝	新柏2丁目第一自治会長	〃	平川 勝子	増尾婦人会
〃	有井 洋祐	新柏3丁目第一自治会長	〃	水野 幸四郎	柏市老人クラブ連合会土支部
〃	本田 敦士	東武なかはら団地自治会長	〃	横山 美子	消費生活コーディネーター
〃	菊川 修至	増尾東映自治会長	〃	渡辺 三代子	〃
〃	鈴木 孝巳	第一住宅増尾団地自治会長	〃	大橋 俊子	ボランティア代表
〃	菊地 昭子	増尾東映自治会	〃	清水 佳子	健康づくり推進員
〃	池辺三保子	第一住宅増尾団地自治会	〃	小塚 明子	民生児童委員協議会
〃	本村 建司	増尾東映第二自治会	〃	阿部 富子	〃
〃	堀江 逸郎	東武なかはら団地自治会	〃	綾野 志江	〃
〃	池田 和博	新柏2丁目第一自治会	〃	伊藤 泰彦	〃
〃	後藤 武彦	松野台自治会	〃	藪崎 幸男	〃
〃	内田 憲二	名戸ヶ谷町会	〃	山岸めぐみ	(主任児童委員)
〃	伊藤 芳明	P T A土小会長	〃	押味富士子	(〃)
〃	吉留 英子	子供会育成会西小代表	〃	川江 充	新柏3丁目第一自治会
〃	小和田 淳子	P T A増尾西小副会長	〃	長谷部 芳夫	増尾東映自治会
〃	洗 洋子	P T A土中副会長	〃	青木 輝夫	あざみ町会
〃	涌井 清	利用者団体(文化)	〃	窪田 一夫	南ヶ丘自治会
〃	佐野はる子	利用者団体(体育)	〃	松澤 公咲	新柏2丁目第二自治会
〃	石塚 美穂	利用者団体(体育)	〃	小崎 透	新柏2丁目第一自治会
〃	山野 遼	子供会育成会	〃	島田 智江	南ヶ丘自治会
〃	前浪 祐吾	体育指導委員	〃	中田喜三郎	松野台自治会
			〃	小山 茂則	青少年健全育成協議会地区長

平成18年度 事業計画

平成18年度 予算書

担当	事業名	実施予定
総務広報	総会	5月21日(日)
	役員会(7回)	総会資料のとおり
	視察研修(一泊)	6月8日(木)～9日(金)
	*協力事業	
	ふるさとづくり協議会等	未定
	連合会講演会	
	ふるさとづくり協議会等	10月21日(土)～22日(日)
	連合会視察研修	
	「広報ふるさと」発行	
	No.78号(4面) 7,300部	8月
No.79号(4面) 7,300部	10月	
No.80号(4面) 7,300部	1月	
No.81号(4面) 7,300部	4月	
その他PR事業		
文化体育	ちびっこ体操教室	9月10日(日)
	健康教室(ウォーキング)	10月15日(日)
	スポーツ・レクリエーション大会	11月23日(祝)
	文化祭(小・中・高・一般)	11月4日(土)～5日(日)
	新春囲碁・将棋大会	1月28日(日)
環境部	パネル展	未定
	*協力事業	
	ゴミゼロ運動	5月28日(日)
防犯防災	環境美化促進活動(増尾ガーデニング)	毎月第1・3月曜日に実施
	防犯防災訓練	10月22日(日)
地区社協	年末パトロール	未定
	敬老のつどい	9月18日(祝)
	地域ふれあいのつどい	11月5日(日)
	地域懇談会	未定
	地域福祉研修	未定
	グラウンドゴルフ大会	10月9日(祝)
芸能発表大会	3月4日(日)	

一般会計

(自)平成18年4月1日
(至)平成19年3月31日

〔収入の部〕

項目	本年度予算額	備考
町会・自治会負担金	600,000	世帯数×100
柏市補助金	1,500,000	
事業費 120万		
広報費 30万		
連合会補助金	50,000	連合会会議(7/1)
研修・新年会負担金	400,000	自己負担金
受取手数料	80,000	自動販売機
電気料	70,000	自動販売機
印刷機使用料	300,000	
諸収入	70,000	利息・事業参加費
前年度繰越金	492,450	
合計	3,562,450	

〔支出の部〕

項目	本年度予算額	備考
会議費	120,000	総会・役員会等
事務費	575,000	
事務補助等賃金	370,000	
消耗品費	70,000	
通信費	50,000	
交通費	15,000	
電気料	70,000	自動販売機
印刷関係費	287,000	
消耗品費	100,000	
リース代	187,000	印刷機リース代
交際費	50,000	慶弔費等
負担費	75,000	連合会会費・視察研修
事業費	2,184,000	
・総務広報部	1,060,000	
視察研修(1泊)	560,000	負担金含
柏市ふるさとづくり協議会等連合会会議	150,000	連合会補助金5万円含
新年会等	50,000	負担金含
広報ふるさと発行	300,000	広報発行費
・文化体育部	820,000	
スポーツ・レクリエーション大会	260,000	
健康体操フェスティバル	60,000	
ちびっこ体操教室	80,000	
文化祭	320,000	
新春囲碁将棋大会	100,000	
・地区社協部	170,000	
グラウンドゴルフ	60,000	年1回
芸能発表大会	110,000	
・環境部	34,000	
パネル展	5,000	
ゴミゼロ運動	7,000	
環境美化促進費	22,000	増尾ガーデニング
・防犯防災部	100,000	
予備費	271,450	
合計	3,562,450	

平成18年度 収支予算書

特別会計

〔収入の部〕

項目	本年度予算額	備考
① 柏市社協助成金	1,562,100	
（内訳）	運営費	120,000
	基本事業費	732,500
	啓発育成費	88,700
	生活支援活動費	354,800
	福祉イベント費	266,100
	平成17年度調整費	0
② 協会以外の補助金	0	
③ 事業収入	140,000	模擬店等事業収入
④ 会費収入	0	研修会参加費徴収
⑤ 寄付金	0	
⑥ 雑収入	10	
繰越金	381,977	前年度より繰越
合計	2,084,087	

〔支出の部〕

項目	本年度予算額	備考
① 運営費	120,000	
② 啓発育成費		
広報発行事業	240,000	
福祉研修	150,000	
③ 生活支援活動費		
ボランティア支援費	100,000	
その他支援活動費	50,000	
④ 地区事業費		
敬老のつどい	500,000	
地域ふれあいのつどい	450,000	
ひとり暮らしのつどい	0	参加者が敬老のつどいと重複の為
障害者に対する行事	100,000	
地域懇談会	100,000	
⑤ 予備費	274,087	臨時支出準備金として
合計	2,084,087	

～一泊研修について～

新役員と町会長、各団体役員28名が6月8日（木）～9日（金）四万温泉に一泊し、群馬県が誇る『人とくるまの科学館』を見学した。最初に江戸時代と現代の乗り物事情をドラマ風に作られたビデオを鑑賞し、いろいろな乗り物に乗って危険度体験をした。安全運転と駐車違反取り締まり強化の話をしっかり研修して帰路についた。

この研修も踏まえ、柏警察署による自転車の安全運転の講習会を、10月22日（日）に土中学校校庭にて開くことにした。
副会長：和田 誠



柏市ふるさと協議会等連合会について

平成18年7月1日午前10時より、第2回定例会が会場当番の増尾近隣センターにおいて開催されました。

当協議会の役員はじめ皆様のご協力により会場設営と後片づけ等スムーズに行われました。今年度は沼南の風早南部地域と手賀地域が加わり、19ヶ所の「ふるさと協議会」になりました。また、役員の変更があり、新会長には伊東将二さん（豊四季台ふるさと協議会）が決まりました。
総務担当：吉見 勝人



ふるさと増尾 訪ね歩き

一宮根遺跡一

廣幡八幡宮の右裏手にある遺跡で、柏市指定文化財になっている。東側には大津川があり水田地帯が広がっている。この遺跡は昭和28年（1953）12月、廣幡八幡宮の敷地の一部で数度の発掘調査が行われた。ここからは縄文時代後期・晩期から古墳時代にかけての住居跡などが発見されている。（増尾ダイヤモンドクラブ資料より）



編集後記

このたびは増尾地域ふるさと協議会と土地区社会福祉協議会が一本化され、広報紙面が変更されました。

いままでのタブロイド判2面から二つ折りの4面となりました。とにもかくにも新しいことに向かうことは大変なことです。市内でもいち早く実行に移されたことは喜ばしいことですが、多少無理が生じて今号の発行が大変遅れましたことをお詫び申し上げます。 広報担当：夏目琴美